

広 報

とままえ

発行／北海道苫前町
編集／企画振興課広報広聴係



風かおる
人が輝き
躍動するまち

No.515
2004

7



まちの人口

人口／4,281人
男／2,031人
女／2,250人
世帯数／1,785世帯
(5月31日現在)

『ラストだぞ！勝利という名のしめくり』
力昼小学校では、6月13日最後の運動会が開催され、児童5名のほかPTAや学校関係者、地域住民80名が参加し、最後の運動会を思う存分楽しんだ。
運動会恒例の綱引きや玉入れ、リレーのほか、児童5名による一輪車やヨサコイを披露。
120年の歴史を偲ぶ写真パネルづくりも行われ、参加者も往時を懐かしむ。
元気付けの源は、やはり応援団長でした。



標語 命を粗末にするな 命がなければ みんなはいない

古丹別小学校 5年 相馬 なつみさん

春の叙勲で旭日双光章

花井忠昭氏受章祝賀会

6月18日春の叙勲で農業振興功労における「旭日双光章」の荣誉に輝いた花井忠昭さん（字岩見=71才）の受章祝賀会が「とままえ温泉ふわっと」で執り行われ、受章の喜びに沸く町内外関係者173名が参列し、叙勲受章を心から祝った。



ひな壇で喝采の拍手を受ける花井忠昭、ハツヨご夫妻



お孫さんから花束を受け喜びの花井さん

JA 苫前町代表理事組合長大矢根成孝氏の先導により入場した花井さんご夫妻は、ひな壇に並び、参列者から祝福の拍手を受け、深々と一礼し、祝賀会は始まった。

森町長からは、「地域農業振興へのこれまでの功績に感謝と敬意を表するとともに、今後も、苫前町の農業振興にご協力、ご尽力を賜りたい。」とあいさつ。

このあと、功績紹介が行われ、来賓を代表し西山泰正留萌支庁長、星野恭司苫前町議会議長、木村誠JA幌延町代表理事組合長から祝辞が述べられ、かわいいお孫さん（花井望陸くん、絵美さん、亜美さん、美希さん）から花束が贈呈された。

花井忠昭さんは、昭和四十六年度に苫前町農協監事に就任し、昭和五十五年度に同農協組合長理事に就任。平成十五年度以降は会長理事として、三十三年の長きに亘り、豊富な経験と卓越した識見、指導力を発揮され、



受章を祝う祝賀会の様子

地域農業の発展と組合員の安定経営に献身的に取り組んだ。

特に、昭和六十一年農業振興計画を策定し、蔬菜の生産振興を積極的に図るとともに、良質米生産においても平成三年度全量一等米を成し遂げ、平成十年には農業販売額三十三億円を達成するなど卓越した先見性・手腕は関係者から大きく評価されている。

花井さんからは、「三十三年間雨の日も嵐の日も、時には壁にぶつかかることもあり、その度に先輩や同志の皆様を支えられ、ここまでできました。苫前の農業者らの英知を結集し、職員とともに農協理念を理解し、実践できたおかげであり、この受章はその全ての方とともに受けたものです。」とお礼の言葉を述べていた。

引き続き、藤田憲二苫前町議会議長の乾杯で祝宴が入り、花井さんは参会者一人ひとりと杯を交わしながら感謝と喜びを語っていた。

友好町三重県長島町合併

十二月六日新生「桑名市」へ

友好町三重県長島町では、近隣市町である桑名市・多度町の一市二町で合併することを六月一日臨時議会において可決し、本年十二月六日新たに「桑名市」として誕生することとなった。

長島町を含む三市町は、平成十四年二月に他二町とともに任意合併協議会を設置し、翌十五年二月には、現在の枠組で法定協議会へと移行。具体的な協議が進められ、本年四月十四日に三市町長による合併調印式が行われた。

合併後の人口は、三市町合わせておよそ十三万五千人となり、そのうち長島町は一万六千人ほどで、長島町役場は今後、

桑名市の長島町総合支所として機能を残していくこととなる。

また、苫前町との友好関係については、合併協議項目にも盛り込まれ、今後も友好関係を継続することで合意されており、今後も交流は、続くこととなります。

友好町長島町とは、明治二十九年に長島町から伊藤藤太郎团长とする三十六戸が本町に入植したことを契機に、昭和五十六年友好町の締結が行われ、これまで児童生徒の作品交流や親善交流をはじめ、議会や農業委員、消防団や自治会、商工会やライオンズクラブなど公的機関のみならず民間レベルでの交流が大きく図られてきた。

長島町という名は、桑名市長島町として今後も残り、交流の絆は消えるものではなく、長島町が、この苫前町でも生き続けていくことを願います。

今月中旬から下旬にかけては、長島町平野町長をはじめとする長島町農業委員や長島町消防団の皆様が来町される予定となっている。



三重県長島町の全景

留萌中部3町村合併協議会設置

五時間に及び白熱した議論

六月二十四日苦前町公民館において、中部三町村長並びに各協議会議長が出席し、留萌中部3町村合併協議会（以下「協議会」）の設置における調印式が行われ、引き続き、第一回協議会を開催。協議会委員には、これまでの任意合併協議会委員のほか、新たに留萌支庁地域政策部長松田誠一氏が加わり四十名の委員で構成。

会議は、任意協議会での経過報告がなされ、新たな協議会の運営規程などが承認され、前回継続審議となつた三項目を含む十一議案について協議した。

継続審議である「新町の名称」及び「事務所の所在地」では、新町名の選定方法で、旧町村名を含めるか、新たな名前で公募選考するのか、また、「事務所所在地」でも「分庁方式による総合窓口設置」と「総合支所方式」に意見が分かれ、伴に継続協議なつた。また、「議会議員定数及び任期」については、小委員会を設け、幅広い意見を集約することとした。

次回第二回協議会は、七月十五日初山別村自然交流センターで行われる。

苫前中学校校舎全面改築へ 来年夏には完成予定

（苫前中学校完成予想パース）



老朽化が問題となつていた苫前中学校校舎が、6月議会での議決を得て、16年度・17年度の2年間かけて、全面改築することとなった。

新校舎は、現在のグラウンドに設計や外溝工事を含め総事業費6億5700万円を投じ、7月には着工を予定している。

新校舎内部は、普通教室のほか体育館、視聴覚室や技術理科室、職員室など必要な部屋が設けられるほか、各種集会や生徒会活動に使われる多目的ホールも設置され、校舎1,443平方メートル、体育館949平方メートル。生徒が新校舎で勉強できるのは、17年の第2学期からとなりそうだ。

苫前町植樹祭



五月一日古丹別小学校前の「古丹別水辺の楽校」で苫前町植樹祭が行われ、町や留萌南部地区森林管理所古丹別事務所、留萌中部森林組合、苫前林産振興会などが主催のもと、町ライオンズクラブが協賛し、林業関係者八十名が参加して、町木「ななかまど」と「水なら」合わせて五五〇本を植樹した。

今年新成人となつた古林佑介くん（町職員）と田淵忍さん（古丹別支所勤務）が緑豊かにすくすくと育つことを願い、記念植樹が行われ、主催者、協賛者の代表らとともに記念標柱の建立に立ち会つた。

植樹に先立ち午前十時、緑ヶ丘公園で植樹祭木霊謝恩塔例祭が行われ、地域発展に寄与された林業殉職者に対し、黙禱が捧げられ哀悼の意を表していた。

「文芸」

苫前町文芸を語る会

（短歌）

供花の花育てていませお盆には会いに行きます霊園の丘
古丹別 木幡とく子

自在とも見ゆる群雲つかの間を指で囲ひて天に止むる
古丹別 住吉 美恵

「生きること」花植える手に塗れたる黒土に潜む蚯蚓泣く声
古丹別 大矢根亮子

心飢へ眠れぬ吾を包みこみいたわる如き闇のぬくもり
栄浜 横内 弘子

亡き母が愛せし萌葱のアンブレラくるくる回し無性に恋し
古丹別 桑 風

（俳句）

治山せし 社の杜も 青葉風
古丹別 林 千代美

葉桜も 風情がありて 雲流る
（文責・大矢根）

川柳

イラク戦 いままで続く 砂嵐
古丹別 運上 吉雄

泣き笑い 洗い流して 今日と生き
古丹別 宮本 貞博

代々の 血の濃さを知る 酒の席
古丹別 斎数 範章

好奇心 いまだ捨てずに 老いの坂
古丹別 関 武

（文責・鎌田）

苫前 鎌田 信夫

山田一実監査委員退任 後任に齋藤浩正氏（前教育長）

四期十六年町監査委員を務められた山田一実さん（75才）の退任に伴い、六月二十四日午前九時に役場町長室において、森町長から感謝状が手渡された。



感謝状を受け取る山田監査委員

山田さんは、昭和六十三年六月から代表監査委員として、職務を全うされた。

山田さんは、「この間、監査請求などの経験もでき、あつという間でした。」と十六年を振り返っていた。山田さんは、職員期間と併せ五十三年の半世紀に亘り、地方行政に携わってきた。一方、同日午前十時から、新たに代表監査委員となる齋藤浩正さん（64才）への辞令交付が行われ、合併問題や行財政改革など大きな問題が山積しており、微力ながら、務めさせていただきたい。」と辞令交付を受けた齋藤さんは抱負を述べていた。

「バナナの花が咲いた」



苫前商業高校の下宿「若者交流センターB棟」の管理人である北村賢さん（古丹別＝64才）と妻和子さん（56才）のお宅で、3年前に購入したバナナの苗に花

が咲いた。購入した時は高さ30センチのものが、現在は140センチまで成長し、赤い花の中にバナナの実となる黄色い花が咲いている。

下宿の女子生徒は、夕食時にバナナの花の話題で盛り上がり、実ることを楽しみにしている。

花の手入れは、主に和子さんが手がけ、「園芸は20歳の頃から好きで始めました。見る見るうちに咲いてビックリしました。」と驚きの様子。この他にもパイナップルやハマユウなど珍しい花も育てており、冬の間も暖房を切らすことはないとのこと。是非、バナナの実をつけてほしいですネ！

ウニ二十万粒 人工種苗放流

北るもい漁協苫前支所ウニ部会（会長佐々木勝司「力昼」）では、六月三日力昼前浜付近と、同月十六日豊浦風車付近の海岸でウニを十萬粒放流した。

この放流は、磯根資源づくり事業として平成六年から続けられ今年で十一年目。昨秋から羽幌町ウニ種苗生産センターで、人工種苗並びに中間育成された直径十二センチ程度のウニを同部会員の漁師さんが、磯舟から海中へ放流。三年後には直径五センチほどに成長する。

苫前町のウニ漁は、昨年の水揚げ量十三トン（約二十六万個）と増えており、年々放流されたウニも水揚げされ、放流の効果も上がっている。ウニ漁の期間は、六月十日から始まり、九月中旬まで続く。おいしいウニが食べたくなります。



上写真～ウニを放流する漁業者たち
下写真～黄金色のウニ（左側）



水揚げした佐々木さんは、「これだけ、白色がかつた黄金色のウニは珍しい。」と宝物を見つけたかのように話してくれた。

福祉車両導入 移送サービス用



町社会福祉協議会（会長浜本哲也）は、6月15日（社）北海道共同募金会の共同募金配分金による地域福祉活動支援事業での移送サービス用福祉車両を導入。

この支援事業は、地域福祉活動用の車両購入費のうち3分の2が共同募金より補助される。

同協議会では、新車両を共同募金での事務事業に活用するほか、現在、同協議会が事業展開している訪問介護（ホームヘルパー）事業に活用できるとあって、通院介助などのサービス提供の拡充に大きく期待を寄せている。

黄金色のウニ？

六月十六日力昼佐々木勝司さん（67才「漁業」）が黄金色のウニを水揚げした。

当日は、晴天で波もなく、いつものように力昼海岸でウニ漁をしていたところ、黄金色に光るウニを発見。直径四・五センチで四年もの（推定）のウニ。水揚げした佐々木さんは、「これだけ、白色がかつた黄金色のウニは珍しい。」と宝物を見つけたかのように話してくれた。

古丹別老人クラブ 古丹別緑ヶ丘公園 花壇づくり

六月五日古丹別老人クラブ（会長齊藤能正）会員18名が、古丹別緑ヶ丘公園の花壇に、ナデシコやルナオレンジなどの色鮮やかな花三百五十本を植えた。



この日は晴天に恵まれ、会員一本ずつ丁寧に花手植え作業を行い、公園内にある花壇を彩った。齊藤会長は、「公園の利用者に少しでも喜んでもらえればと、きれいな公園を見つめていた。」



上 ドライバーへの安全運転呼びかけ
左 配布された啓発物品



当日は、晴天に恵まれ、農産物消費拡大キヤラクタの「牛」と「お米マ」が登場し、配られたお米と牛乳に思わずドライバーにも笑みがこぼれていた。

農畜産物消費拡大

六月十六日午後三時より苦前中学校前駐車帯において、J A 苦前町農協青年部（部長林篤行）会員三十一名）が農畜産物の

農協青年部が交通安全街頭指導

消費拡大に併せて、交通安全街頭指導を行い、苦前産「ほしのゆめ（五百粍）」と「牛乳パツク（二百cc）」六十個を配布した。この街頭啓発は、同部員一名の尊い生命が、交通事故で奪われたことを発端に、昭和六十年から実施されており、配布されたお米は、部員が各家庭から持ち寄ったもの。



「SS安全運転」力小児童街頭啓発

六月三日力昼駐在所前の国道二二三号線で、力昼小学校（松本栄造校長）児童五名が道徳の授業の一環として、交通安全街頭啓発を行った。参加した児童は、「SS安全運転」の看板を身にまとい、手を振りながら通行する車両にスピードダウンを呼びかけ、ドライバーや同乗者も笑顔で応えていた。この後、児童たちは「あつ！ポイポイゴミをすてないでネ！」の看板を番屋の沢入り口付近に設置し、海岸や通学路などのゴミ拾いを実施していた。

危険物安全協会

車両パレード・研修会

苦前町危険物安全協会（会長佐藤利幸、会員27事業所）では六月十一日危険物安全週間に併せて、啓発車両パレードと会員対象とした危険物研修会が実施されました。

車両パレードは、会員車両十五台が午後二時から晴天の中、苦前・古丹別両市街地で行われパレード終了後に、本年四月に法改正された地下貯蔵タンクなどの漏れの点検基準を学習。研修を終了した会員たちは、交流も含め古丹別リバーサイドパークゴルフ場で汗を流し、親睦を深めていた。



ファイヤー通信 『ルールを守って楽しい花火』

おもちゃ花火の正しい遊び方

毎年この季節が来ると、夏の風物詩である花火で遊ぶことが増えます。花火は様々な音や光で私達を楽しませてくれますが、花火が原因での火災や負傷事故などが発生しています。楽しい花火を安全に遊ぶために次のことを守りましょう。

風の強い時は、花火遊びはやめましょう！

筒状の手持ち花火は筒の中ほどより少し下を持ちからだから離して使用しましょう。



花火で遊ぶ時は1個ずつ火をつけましょう！

たくさんの花火へ一度に火をつけると、炎が大きくなって危険です。



吹き出し、打ち上げなどの筒も花火は、途中で火が消えても筒をのぞいてはいけません。

突然、火がついて大怪我をすることがあります。点火する時も筒先に手や顔を出さないようにしましょう！



花火で遊ぶ時は、周囲の状況をよく確認し、水を用意しましょう！

人の家に向けたり、燃えやすい物のある場所で花火遊びをするのは火災の原因にもなり危険です。



“花火遊びは、迷惑にならない場所と時間と後始末”

火事・救急は119番！

北留萌消防組合消防署 苦前支署 4-2321
古丹別支署 5-4119

苫商高2年生が 職場実習で汗!

六月七日から十一日までの五日間、苫前商業高校(校長眞屋岩男)二年生三十四名が、町内各商店や役場、郵便局、消防、保育所など事業所二十九所において職場実習体験を行った。

この実習は、勤労体験を通じて仕事の効率を学び、挨拶や言葉遣いなど対人関係の重要性を学び、職業観、勤労観、将来の生き方などを学習することを目的に毎年実施されている。

実習生は、午前九時には各職場へ出勤し、午後三時まで緊張しながらも、与えられた作業を真剣に取り組んでいました。

(株)岡田商店における身欠きにしん加工体験



消防古丹別支署での放水職場体験

北海道剣道祭「形」試合 開発・小沢組が2連覇



2連覇を達成した開発さん(右)と小沢さん(左) 柴田節雄師匠(中央)

5月30日札幌市で第38回北海道剣道祭(道剣道連盟主催)が開催され、日本剣道「形」試合六段以上の部において、開発法起さん=7段=(46才=町職員)と留萌市の小澤正之さん=同=(43才=会社員)

の組が昨年に続き2連覇を達成した。

2人はともに10代から剣道を始めた旧知の仲で、師匠である柴田節雄八段に指導を仰ぎ、週2回の猛練習を重ね、呼吸を合わせ、心をひとつにし、一糸乱れぬ形で見事栄冠をつかんだ。開発さんは「小澤さんとの相性も最高で、優勝できて本当にうれしいです。」と喜びを語っていた。

2人の形は、10月歌登町で開催される北海道東西対抗剣道大会の場で公開演技が行われる。

イチゴに大満足 古丹別保育園児

六月三日字九重の柴田邦夫(字63才)さんは、六月一日開設したイチゴ農園に古丹別保育所児三十四名を無料招待した。

柴田さんのイチゴ狩り農園は、ハウス六棟に「きたえくぼ」と「けんたろう」の二品種が作付けされ、ハウスに入るとイチゴの「甘い」香りが漂い、子どもたちは、大好きなイチゴを口いっぱい頬張っていた。

この農園を任されている柴田桂子さんは、「この農園で熟したイチゴを味わってもらいたい。子どもたちに喜んでもらえて、とてもうれしいですネ。」と子どもたちの姿を見ながら笑顔がこぼれていた。

この農園は、六月いっぱい続けられ、多くの観光客でにぎわっていた。



選手宣誓を行う上坪里栄さん

留萌管内スポーツフェスタ夏季大会 パークゴルフ苫前A優勝(総合第五位)

6月27日町内スポーツ施設を会場に、第4回留萌管内スポーツフェスタ夏季大会が行われ、7競技に参加した68チーム、526名の選手たちは、初夏の好天の中心地よい汗を流した。

大会は午前9時から町スポーツセンターで開催式が開催され、苫前町女子ソフトボールチームの上坪里栄さんのさわやかな選手宣誓で始まり、各選手は各会場へ移動。町内からは、ソフトボール、パークゴルフ、ゲートボールの3競技に5チーム(34名)が参加した。

地元会場なるパークゴルフ競技は、管内9市町村(18チーム)すべてが出場し、コースを知り尽くす地元の利を活かし、心強い地元応援団の声援のもと、接戦の末、苫前Aチームが優勝

を果たした。また、ゲートボール競技も同様18チームが出場し、苫前Bチームが惜しくも準優勝。

市町村別対抗総合順位では、全ての競技に出場し、軟式野球とゲートボールを制した天塩町が総合優勝を飾った。大会結果は次のとおり。

総合順位

1位天塩町、2位幌延町、3位留萌市、4位羽幌町、5位苫前町、6位小平町、7位遠別町・増毛町、9位初山別村

苫前町種目別順位

女子ソフトボール競技～三位苫前町チーム(監督天谷正雄) パークゴルフ競技～1位苫前A(草薙寛、宮本信雄、佐藤関夫、佐藤哲夫) 4位苫前B ゲートボール競技～2位苫前B(齊藤能正、十川ソノ、太田市郎、竹花行正、丹羽君江、伊藤幸子、千葉トミ) 苫前Aチームは決勝トーナメント出場(苫前Bに敗れる)

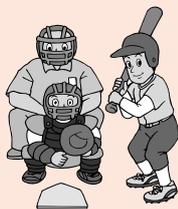


熱戦が繰り広げられたゲートボール競技

社会教育からのお知らせ

町民ソフトボール大会

期日：8月8日(日)
場所：苫前町野球場他
対象：一般町民



ジュニアスイミングスクール

期日：8月3日(火)～6日(金)
場所：苫前町B & G海洋センター
対象：小中学生



詳しくは回覧でお知らせします。

苫前町女性学級

対象：町内在住の女性
会場：苫前または古丹別
期日：7月～12月(月1～2回程度)
主な内容(予定)

- ・英会話(日常会話初級編)
- ・絵手紙教室
- ・料理講習会
- ・小物づくり
- ・パソコン教室(初級編)など

受講料は無料(ただし材料費は別途負担)
お問い合わせや参加を希望される方は、公民館までお知らせ下さい。



本を利用してやってみよう

「野菜ロケットを飛ばそう！」
日時：7月13日(火)
15時～17時
場所：公民館図書室
対象：小学生
詳しくは回覧で
お知らせします。



北海道立図書館の本が
新しく入りました!

いろいろな分野の本があります。
ぜひ図書室へおいで下さい。

公民館からのお知らせ

公民館のピアノの個人利用について

これまでは発表会やサークル活動などで公民館のピアノを使用してきましたがこのたび、町民のみならず個人の個人向け利用についても受付を始めました。演奏技術の向上のためにどうぞご活用下さい。利用できる時間や料金などの詳しいことは公民館までお問い合わせ下さい。

公民館の分煙対策について

健康増進法の施行に伴い、公民館での喫煙については次のようになります。
ロビー以外では全面禁煙とします。(17年度に分煙装置を設置予定)
長時間にわたる会議や研修会等においては、主催者において喫煙タイムを考慮して下さい。
祝賀会などのお酒を伴う席では主催者の判断に一任します。
7月1日からの実施となります。どうぞご協力をお願いします。

～あなたの生涯学習、応援します～ お問い合わせ・ご相談は...

苫前町教育委員会 社会教育課 電話 5-4076

E-mail: tph@jasmine.ocn.ne.jp HPアドレス: http://www1.ocn.ne.jp/tomamae/

健康ばんざい

「受けていますか？総合健診」

今月の担当は佐藤保健師です。

大切なことは早期発見・早期治療に努めることです。自覚症状はなくても、年に一回は健診を受けて、ご自分の健康チェックをしてみましょう。その機会として、ぜひ総合健診をご利用いただきたいと思っております。

Q「総合健診とは？」

A 町では、昨年度から九月と二月に総合健診を行っています。総合健診になったことで、昨年度まで、それぞれ実施していた循環器健診、肝炎ウイルス検査、エキノコックス症健診、胃・肺・大腸がん検診を同日の一度に受診することができるようになりました。(肺がん検診を受けていけば、結核予防健診を受診する必要はありません。)

また、健診項目を選んで受診したい検診のみ受診することもできます。

なお、総合健診は事前に申し込みを行うので、受診時間も短く済みます。

Q「健診は何のため？」

A 「人生八十年代」といわれる現代ですが、現在の日本の死亡原因の第一位は「がん」、二位は「心疾患」、三位は「脳血管疾患」となっています。三

子育て応援協力員を募集中

町・教育委員会では、妊婦さんと赤ちゃんを育てる保護者の方への支援事業として「ラッコクラブ」を開催しており、お手伝いをしていただける子育て応援協力員を募集しております。「日中、自由な時間がある！子どもが大好き！人のためになる事をしてみたい！」という方は是非ご協力をお願いします。

協力内容

- 1歳未満の赤ちゃんの遊び相手、お世話。
- 8・10・12・2月の4回を予定(1回2時間程度)
- 保護者が教室へ参加している間の赤ちゃんや子どもの相手をしていただきます。
- 協力員は、ボランティアとして協力願います。

申込み・お問い合わせ先

御協力いただける方は、町民課けんこう係へ
8月27日(金)までに御連絡下さい。
TEL 4-2215 内線226・227

この苫前町で、子育てをしている方を
応援してみませんか？

Q「総合健診を受診するには？」

A 事前に申し込みが必要となります。今年度の総合健診の日程は、
九月二日(木)～五日(日)、
二月二日(水)～三日(木)の年二回です。
実施場所や実施内容、申し込み方法等につきましては、健診前に改めて回覧でお知らせいたしますので、ご覧下さい。

「ドクガ」被害にご注意を！

六月苫前地区で、「ドクガ(幼虫)」が異常発生し、接触した方の腕や足などに湿疹ができ、かゆみがでる症状などの被害が起きています。

ドクガ幼虫は、ハマナスやイタドリなどの葉に群がり、次々とその葉を食べつくします。
ハマナス公園や苫前総合グラウンド、三角点スキー場を中心に、苫前上町の西側一体にひろがり、今後、苫前地区全体への拡大が予想されます。

ドクガ類の幼虫は、長刺毛に加え多数の微細な毒針毛を有し、これが皮膚に接触すると激烈的な湿疹を生じます。成虫は、繭や中に残った幼虫の脱皮殻から、この毒針を受け継ぎ、成虫となっても接触などで皮膚炎を起します。



黒い体にオレンジ色の模様がついているドクガ幼虫

また、六月から七月にかけて体長三センチから四センチに成長した幼虫は成虫となり、夜間の街灯や家の中に入り込み、明かりの周りを飛び回り、人が知らずに接触し、被害が出ることも予想されますので、次のことにご注意願います。

草の茂っているところには、むやみに入らない。
所有地の雑草刈りを行うなど環境衛生の保持に努める。
幼虫が見られた場合には、バラ科植物を中心に農薬散布を行う。
窓には網戸をつけ、夏の成虫が室内に侵入するのを防ぐこと。

もし、ドクガに触れた場合絶対にごすらないこと。(まだ、刺さっていない毒針毛が残っていることがあります。)

接触部分の毒針毛を取り除くため、ガムテープなどでそつと張り、引き剥がす作業を繰り返す。
石鹸や洗剤を泡立て、その泡で洗い流す。
衣類に毒針毛が付着した場合は、速やかに着替え、よく洗濯する。
症状に応じて皮膚科医院などの医療機関に相談する。

とにかく、みなさんにご注意を！

みんなで築く

すこやかライフ

豊かな老後

国民健康保険・老人保健ガイド

国保Q&A

Q 国保の保険料はどのようにして決められているの？

A 保険料の額は、国保加入者にかかる医療費の総額と介護保険上の第二号被保険者の人数に応じ基礎課税額（医療費分）と介護納付金課税額（介護保険分）にそれぞれ区分して算定され、その合算額が国保税の課税額となります。

保険料の決め方

まず、基礎課税額は、前年度までの実績などをもとに、予測される医療費の総額を算出し、この額からみなさんが受診の際に支払う一部負担金の額と国などの補助金などを除いた分がその年の基礎課税額の必要総額となります。

この必要総額を国保加入世帯がその負担能力や加入者の数などに応じて公平に負担することとなるわけですが、平成十六年

度の苫前町国保の場合、左図上段の四つの計算の合計により各世帯ごとの基礎課税額が算定されることとなります。

ただし、計算して得られた額の合計が五十三万円（課税限度額）を超えるときは、五十三万円を限度として課税されます。また平成十二年四月より始まっている介護保険制度では、四十歳以上の方は介護保険の被保険者（六十五歳以上の一人、第一号被保険者、四十歳以上六十五歳未満の一人、第二号被保険者）となりますが、国保加入世帯の中で第二号被保険者の方がある世帯については、左図下段の四つの計算の合計により各世帯ごとの介護納付金課税額が算定されることとなります。

ただし、計算して得られた額が八万円（課税限度額）を超えるときは八万円を限度として課税されます。

上段	課税限度額五十三万円	割増し 等世帯 平均に 33,000円	割増し 等世帯 平均に 3,300円
	基礎課税額	所得割 世帯の前年の所得に応じて計算 算定の基礎となる額の 100分の8.0	資産割 世帯の資産に応じて計算 算定の基礎となる額の 100分の40.0
下段	課税限度額 八万円	割増し 等世帯 平均に 3,100円	割増し 等世帯 平均に 3,100円
	介護納付金課税額	介護保険第二号被保険者(40-64歳まで)がいる場合、次による算出額が上乗せとなります。	所得割 世帯の前年の所得に応じて計算 算定の基礎となる額の 100分の0.4

世帯にかかる保険税の年税額
(上段と下段の合算額)

介護保険・福祉Q&A

介護保険制度では、在宅でサービスを受けるか、施設に入所してサービスを受けるかは利用者本人が選択することとなります。施設サービスを利用できるのは要介護1～要介護5までの要介護認定を受けた方に限られます。

介護保険で利用できるサービス～施設サービス

介護保険で利用できる3種類の施設		
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	介護老人保健施設	介護療養型医療施設
入浴、食事、排泄、着替えなどの日常生活上の世話、機能訓練、健康管理、レクレーション等	介護やりハビリ、必要な医療を行い、在宅生活への復帰を目指すすりハビリ施設	療養上の管理、看護や医学的管理のもとでの介護や世話、機能訓練等

施設サービスを利用したときの自己負担はいくらかかるの？

施設サービス費の1割+食費(標準負担額)+日常生活費(理美容代など)

費用のめやす(1ヶ月の自己負担)

要介護度	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設
要支援	施設サービスは利用できません		
要介護1	20,310円	24,570円	24,030円
要介護2	22,440円	26,040円	25,590円
要介護3	24,540円	27,630円	27,150円
要介護4	26,670円	29,250円	28,630円
要介護5	28,770円	30,840円	30,240円

食費の標準負担額(1ヶ月の自己負担分)

(1) 課税世帯	(2) 住民税世帯非課税者等	(3) (1)(2)以外
約23,400円 (1日780円)	約15,000円 (1日500円)	約9,000円 (1日300円)

お問い合わせ先 苫前町役場町民課しあわせ係
01646-4-2215(内線273)まで

スマイル 住まいる情報 Information

災害に関する情報！ 携帯電話メールで提供

北海道では道民の皆様へ災害に関する情報を携帯電話メールで送信、ホームページで提供するサービスを6月1日から開始しました。

【提供する情報】

気象警報・地震情報・津波情報・火山情報・避難情報

メール送信の希望者は、

<http://www.bousai-hokkaido.jp/mobile/>

ほっかいどう防災情報.jp

にアクセスし、「防災情報配信登録」画面から内容を登録ください。なお、接続に係る通信料は利用者負担となります。

【北海道防災情報】

URL

<http://www.bousai-hokkaido.jp/pc/>

お問い合わせ先

北海道総務部危機対策室 防災消防課

011-231-4111

(内線22-564)

マイプランをしっかりと 国民年金

保険料を支払えないときには
免除申請手続きを！

国民年金の長い加入期間は、思いがけない病気やケガ、災害、会社の倒産、失業などで経済的に保険料が支払えない場合があります。

この場合、申請により保険料が免除される「申請免除制度」があり、「全額免除」か「半額免除」のいずれかを申請することができます。

全額免除が承認されれば、申請した月の前月から翌年度の六月まで、保険料が免除となります。

半額免除が承認されれば、全額免除と同様に、保険料が半額免除となります。

免除申請をしなかったり、また、半額免除決定後に半額免除保険料(六千六百五十円)を納付しなかった場合は、未納扱いとして、将来の年金受給が不利になるばかりか、病気やケガで障害の状態になったときの障害基礎年金や、もしもの時の遺族基礎年金支給が受けられなくなる場合があります。

学生も二十歳になると国民年金に加入し、保険料を納めなければなりません。しかし、一般的に学生本人には、収入がないため、学生本人の所得が前年度六十八万円以下の場合には、本人が社会人になってから学生期間中の保険料を後払いできる「学生納付特例制度」があります。

申請免除を受けている期間は、課住民係までご相談ください。

年金の受給資格期間計算(二十五年)に算入されますが、年金額の算定では、免除期間を三分の一又は、三分の二に減額されます。学生納付特例も受給資格期間には算入されますが、後払いしなければ年金額には含まれません。

申請免除や学生納付特例は、十年以内であれば、免除されていた期間の保険料を追納でき、年金額に反映されます。

その他、障害基礎年金を受けている方や生活保護を受けている方は、「法定免除制度」があります。

免除や特例の申請は、毎年度申請が必要です。引き続き免除を希望する場合は、忘れずに申請してください。

また、免除制度について質問等ございましたら、苫前町民課

平成16年度自衛官募集

募集種目	資格	受付締切	試験期日	入隊(校)	
2等陸・海・空	10月採用 3・4月採用	18歳以上27歳未満の男子	8月9日	8月22日	平成16年10月
曹候補士	18歳以上27歳未満	9月8日	1次:9月17日, 2次:9月27日		平成17年 3月下旬 ~4月上旬
一般曹候補学生	18歳以上24歳未満	9月8日	1次:9月18日, 2次:10月9日~11日		
航空学生	高卒(見込含)21歳未満	9月8日	1次:9月23日, 2次:10月16日~21日, 3次:11月14日~12月10日		
試験科目は、募集種目により異なります。細部はお問い合わせください。					
問い合わせ先	苫前町総務財政課総務係	4-2211			
	自衛隊留萌募集事務所	0164-42-4650			

戸籍の小箱

慎んでお悔み
申し上げます

氏名	年齢	死亡日	住所
角 正 (66歳)	5月17日	力 昼	
伊藤 千工 (76歳)	5月19日	苫 前	
伊藤 三雄 (61歳)	5月23日	長 島	
関野 一子 (78歳)	5月25日	苫 前	
小泉 正雄 (80歳)	5月28日	旭	
小林 俊夫 (85歳)	5月30日	九 重	
前田 金一 (83歳)	5月30日	苫 前	
富田 富治 (94歳)	6月2日	吉 丹 別	
萩原 一信 (89歳)	6月4日	吉 丹 別	
堀井 武夫 (83歳)	6月14日	吉 丹 別	

ご成長を

お祈り申し上げます

氏名	父・母	出生日	住所
西 桜誇 (仮姓)	大志 / 麻季	5月16日	古 丹 別
宮本 里緒 (仮姓)	篤嗣 / 美保子	5月18日	古 丹 別
鈴木 恋斗 (二男)	大介 / はるか	5月17日	苫 前

未長くお幸せに

氏名(夫)	住所	氏名(妻)	住所
二木柳 徹(沼田町)	神永	美香(三溪)	

今年のサマージャンボ宝くじは、
億万長者が84人!

1等：2億円×42本
前後賞各5,000万円
2等：1億円×42本
さらに、夏のラッキー賞1万円が168万本!
発売期間：7月14日(月)から
8月1日(金)まで
抽選日：8月12日(火)

この宝くじは通信販売でも買うこともできます。
この宝くじ収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。

昨年(第461回)のサマージャンボ宝くじ(全国自治宝くじ)の時効(平成16年8月17日)が迫っておりますのでお忘れなく。

野生鳥獣の「赤ちゃんを拾わないで！」

北海道では、傷病鳥獣の適正な保護収容を進めていますが、道民から持ち込まれる野生鳥獣の中には、保護が適当でない卵やヒナ、幼獣が数多く見られるため、誤って保護しないよう呼びかけています。

野生鳥獣の赤ちゃんの近くには親がいます。餌を探しにいつているかもしれません。人間がいると赤ちゃんに近寄りません。すぐに、静かにその場を離れましょう。野生鳥獣の赤ちゃんに近づくと危険な場合があります。赤ちゃんに近づくと、親が助けようとして攻撃してくることがあります。野生鳥獣の赤ちゃんは育てられません。

裁判員制度について

平成十六年五月二十一日「裁判員の参加する刑事裁判に関する法律」が成立しました。公布の日から五年以内に裁判員制度が実施される予定となっています。

- Q 裁判員制度とは?
- A 国民から選ばれた裁判員(原則六名)と職業裁判官(原則二名)が協力して刑事裁判を行う制度です。
- Q どのような事件が対象に?
- A 裁判員制度の対象となる事件は、殺人などの重大犯罪です。
- Q 裁判員の選り方は?
- A 二十才以上の選挙権のある方から、毎年抽選で裁判所ごとに裁判員候補者名簿を作成し、事件ごとにその名簿から裁判員が抽選で選ばれます。

**ボランティア・レンジャー育成研修会
受講者募集!**

北海道の自然を楽しんでもらい、大切にしてもらうため人と自然の架け橋となるボランティア・レンジャー(自然解説員)としてボランティア活動をしたいと思っている方は是非受講してみませんか?

日時：8月20日(金)13:00から
~22日(日)12:00まで

場所：留萌支庁(留萌市住之江町2丁目)

定員：30名(申込多数の場合は抽選)

研修内容：講義「天売島の海鳥と海の環境」etc...
自然体験プログラムの体験、作り方

参加費：20,000円程度(宿泊代、食事代等)

申込方法：はがき、FAX、メールにて、氏名・住所・年齢・性別・電話番号(FAX、Eメール) 宿泊の有無、喫煙の有無、研修場所までの交通手段を記載。

申込先：〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
北海道環境生活部環境室自然環境課自然ふれあいグループ
011-231-4111 内線24-372 011-232-6790
Eメール kansei.shizen1@pref.hokkaido.jp

詳しくは、最高裁判所ホームページでご確認ください。

- Q 裁判員の仕事や役割は?
- A 公判に立ち会った裁判官と一緒に刑事事件の法定に立会い、判決まで関与することとなります。評議・評決・証拠を全て調べたら、被告人が有罪か無罪か、有罪とした場合はどんな刑にすべきかを裁判官と一緒に議論し、決定します。判決宣告・裁判員の任務終了。判決が決まると裁判長より判決が宣告され、裁判員としての任務は終了します。

ご厚志に感謝します

- 苦前町への寄付
- 九重久保キミ江様
- 社会福祉協議会への寄付
- 古丹別中野愛子様
- 古丹別猪股正博様
- 古丹別萩原夕子様
- 古丹別堀井静子様
- 各町内会等への寄付
- (古丹別町内会へ)
- 古丹別青木和雄様
- (苦前町内会へ)
- 苦前猪股正博様
- (港町内会へ)

7月 町税の納期

今月は、固定資産税
国民健康保険税
介護保険料
の納入月です。
納期内納入にご協力願います。

苦前町の交通事故情報

平成16年5月末現在
発生件数 死者数 負傷者数
3件 1人 2人
交通事故死ゼロ日数は
5月31日現在で**29日**

- (力昼町内会へ)
- 力昼角勝光様
- (旭町内会へ)
- 旭小泉孝司様
- 老人クラブ等への寄付
- (港老人クラブへ)
- 苦前前田キヨ様
- (旭親老人クラブへ)
- 旭小泉知子様
- (旭女性部へ)
- 旭小泉知子様

古丹別小学校の児童の作品

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

『愛鳥週間』

下書きがうまくいって、うれしかったです。



6年 澤村 和華さん



『作文』



4年 瀬波ゆりかさん
はらいのところががんばりました。

『運動会の絵』

つなの線をきれいに つなげて、描くことができました。



2年 後藤 光輝くん



『ポスター』

地球をうまく書けたところが、気に入っています。



6年 古村 結さん



『矢じるしだらけのメイロ』



4年 尾泉 優さん
落とし穴をつくるのを工夫しました。

『運動会の絵』

ズボンの色を運動会の日と同じくしました。



2年 鈴木 章太くん



このコーナーは、町内の保育所（園）や小中学校の園児や児童生徒の作品を紹介します。ひとりでも多くの作品を紹介したいと思っています。
8月号の予定は苫前中学校の生徒のみなさんです。

『ポスター』



6年 伊藤 沙智さん
1つ1つの絵を細かく下書きしました。丁寧に仕上げることができてうれしかったです。

『光』



4年 久保友貴哉くん
光の六角目のところを強く書きました。

風力発電の売電状況 (町営分)

16年の実績(1~5月分)
24,296,849円
平成16年5月分の実績
・供給電力量
198,840kWh
2,494,944円
(設備利用率11.17%)

夏本番 今年の苫前町の夏は一味違う。苫前夕陽ヶ丘ホワイトビーチも七月一日安全祈願祭を行い、オープン。六月十八日にはオープンに先駆けて、毎年恒例のビーチデックペンキ塗りが役場職員の手で行われていた。今年のホワイビーチの砂浜(黒砂)は、二倍程度に広がっており、入り込み客も増えそう。あとは、天候次第。もう一つ、夏のイベント「北海道風車まつり」が、八月一日開催される。当日は、城之内早苗歌謡ショーやデカレンジャーショーなど、お年寄りからお子様まで、幅広く楽しめる。また、特産品販売やフリーマーケットなどが設置される他、デカレンジャーとの記念写真撮影の時間もあり、親子連れの人気となりそう。でも、主役は「花風車」ですよ。お忘れなく。

編集雑記帳